

家庭ごみの減量化に協力を

エコセンター恵那では、可燃ごみを処理して、RDF（ごみ固形燃料）化し、さらに炭にする処理をして、ごみのリサイクルに取り組みできました。本年度からは、処理方法を変更。炭にする処理を取りやめ、RDFまでの処理にしています。同センターでは、処理方法切り替えに伴って改造工事を行うため、7月末から9月末まで操業を停止します。この期間、同センターではごみ処理ができなくなりま

す。市民の皆さんには、これまで以上に、ごみ減量化への協力をお願いします。
 問 エコセンター恵那 26-4389



▲家庭から集めた可燃ごみをかき混ぜる作業

炭化にする設備を休止

エコセンター恵那は、ごみを焼却する方式でなく、RDF化し、さらに炭化して燃料として再利用できる方式を採用した画期的な施設として、平成15年4月に稼働を始めた。

炭化したものは、県内のセメント工場などに助燃剤として出荷し活用してきました。RDFの状態でも燃料などとして利用できますが、これまでは、さらに炭化させたものでないと、引き取り先がありませんでした。

RDFにしたものを炭化するためには、約100台の機械を通す必要があります。施設稼働から10年を経過し、機械の整備や補修には、年々経費が掛かるようになってい

ます。最近では、化石燃料の高騰や変形燃料を取り巻く環境が変

化してきており、RDFが見直されてきました。RDFの引き取り先の見直しも明るくなりました。このため、4月からは、炭化設備を休止し、RDFまでの処理を行うことになりました。

灯油の量を抑える工事

炭化設備の休止により、今までよりも機械点数が半分程度となるため、多額の補修経費や電力費が削減される見込みです。また今までの24時間稼働が15時間稼働となるため、労務費も削減されることとなります。

しかし、灯油の使用量は、これまでの約2倍程度必要となります。これは、炭化する際の工程で発生していた炭化ガスを燃料として使用していたものが、使用できなくなったためです。このため、新たに熱交換器の設置工事を行い、今後の灯油量や二酸化炭素の排出の削減を図ることになりました。

工事の間は他市へ搬出

工事を行う7月末から9月末にかけては、施設の操業を停止せざるを得ません。この間、各家庭からのごみは、他市へ搬出し、処理をしてもらう必要があります。その処理費は、処理してもらったごみの量に応じて支払うことになり

ます。

市民の皆さんには、この間は特に、これまで以上にごみの減量化に取り組んでいただき、ごみの削減に協力をお願いします。また、これを機会に正しい分別方法を理解していただき、今後も引き続き、リサイクルに対して協力をお願いします。



ごみから作られる固形燃料です

家庭から分別収集された生ごみや紙ごみ、プラスチックなどの可燃ごみを破碎や乾燥し、接着剤や石灰などを加えて練り上げてから圧縮し、円筒状（ペレット）にします。これがRDFで、体積は元のごみの約2分の1となります。

製造されたRDFは、発熱量が調整された固形燃料となり、発電機やボイラーなどの燃料に使用されています。石灰や土砂、セメント、軽量骨材などの焼成や焼結の熱源としても有効活用されています。



▲円筒状のRDF

エコセンター恵那から出荷するRDFは、企業でボイラー用の燃料として使用されています。

ごみを減らす「3R」作戦



- 要らなくなった紙は、メモ用紙にする。
- 繰り返し使用できる瓶（リターナブル瓶）を使用した製品を選ぶ。
- 要らなくなった物は、友達に譲ったりバザーやリサイクル店に提供したりする。



- 空き缶や空き瓶、牛乳パックなどの容器は、資源回収や販売店での回収に出す。
- 決められた分別方法を守りごみを出す。
- 古新聞や古雑誌、段ボール、古布などは資源回収などに出す。
- 生ごみは、堆肥としての利用を考える。



- 買い物にはマイバッグを持参する。
- 過剰包装を断り、簡易包装を選ぶ。
- 衣料品はリフォームなどして長く使う。
- 使い捨て製品は、なるべく使わない。
- 詰め替え製品など、廃棄する割合の少ないものを選ぶ。

良質なRDF生産のために協力を

エコセンター恵那は、ごみの処分場であると同時に、ごみを原料にした代替燃料の生産工場です。良質なRDFを作るために協力ください。

●生ごみ水をよく切る
 ごみに含まれる水分が10割以下でないと、良質なRDFができません。生ごみの水切りをしっかりしてください。

●ごみに金属を入れない
 ごみを小さくする破碎机に硬いものが入ると壊れてしまい、ごみ処理ができなくなってしまいます。特に金属類は、必ず不燃ごみに出してください。

●塩ビは不燃ごみに
 塩化ビニールは、ボイラーの腐食の原因になる塩素を生み出します。燃料として使用できなくなるので、塩化ビニールが含まれるものは、不燃ごみに出してください。